



2023年5月8日

各位

会社名 MIRARTH ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役 島田 和一  
(コード番号 8897 東証プライム)  
問合せ先 I R 室長 鈴木 健介  
(TEL 03-6551-2133)

## 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の臨時取締役会において、通期業績予想の修正につきまして、下記の通り決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想修正について

##### (1) 2023年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 173,500	百万円 11,900	百万円 10,300	百万円 7,000	円 銭 64.19
今回修正予想 (B)	153,472	7,023	5,043	4,589	41.95
増減額 (B-A)	△20,027	△4,876	△5,256	△2,410	
増減率 (%)	△11.5	△41.0	△51.0	△34.4	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	162,744	11,877	10,258	6,215	57.10

##### (2) 業績予想修正の理由

コア事業であります不動産事業においては、新築分譲マンションの販売進捗が好調に進捗したこと、流動化案件の売却が計画を大きく上回るなど好調に進捗いたしました。一方で、販売費および一般管理費において、人的資本やDX基盤の構築に向けて積極的な投資を実施したことに加え、エネルギー事業において、今後のストック収益基盤確保のため、2022年9月28日に「タカラレーベン・インフラ投資法人投資口(証券コード:9281)に対する公開買付けの開始及び業務提携契約締結に関するお知らせ」を公表し、同年11月より連結子会社となった影響で、当初計画しておりました発電施設の売却を取りやめたことと一部売却時期の後ろ倒しによって12,310百万円の売上高の減少および2,714百万円の経常利益の減少、また、本公開買付による初期費用などにより1,373百万円の経常利

益の減少となる見込みとなりました。

この結果、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が、いずれも前回発表予想を下回ることとなったため、通期連結業績予想を修正することといたしました。なお、配当金につきましては修正は行いません。

以 上